



MDライト MDペンダントライトE09

取付説明書

保管用

MDペンダントライトはエクシオール「暖蘭物語」、「自然浴家族ジーマ」、
ガーデンラウンジ「ココマ」（ガーデンルームタイプ、ガーデンルーム腰壁タイプ）、
「スタイルコート」のパネル付き商品専用です。



お客様へ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店・電器店に依頼してください。

工事店様へ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■器具を改造したり、部品交換をしない



火災・感電・落下
によるけがの
おそれがあります。

分解禁止

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



異常状態が収まった
ことを確認し、
販売店・工事店に
ご相談ください。

必ず守る

■ランプは器具表示の ものを使用する



間違った種類、
ワット数のランプを
使用すると、火災・感電
のおそれがあります。

必ず守る

■布や紙など燃えやすい ものをかぶせない



火災のおそれが
あります。

禁止

■雨や風の強いときには、 ガーデンルームのパネルを閉める



感電のおそれがあります。
また、灯具がパネルなどに当たり、
製品が破損したり、割れたりして
けがをするおそれがあります。

必ず守る



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、 外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」（6ページ）
に基づき、自主点検してください。

必ず守る

■ランプ交換、お手入れ の際は、電源を切る



通電状態で行うと
感電の原因となる
ことがあります。

必ず守る

■本体の取り外しは 工事店、電器店に依頼する



本体の取り外しには
資格が必要です。

必ず守る

■温度の高くなるものを 器具の真下に置かない



器具の真下に
ストーブなどを
置かないでください。
火災の原因となる
ことがあります。

禁止

■点灯中や消灯直後は ランプやその周辺に さわらない



やけどの原因となる
ことがあります。

接触禁止

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは説明書に従い確実にを行う



必ず守る

取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります

■ 交流100ボルトで使用する



必ず守る

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■ 電源線は端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■ 次のような場所に取り付けない

指定場所以外に取り付けると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



禁止

- 55度以上傾斜した場所・壁面・据置き
- 浴室などの湿気の多い場所
- 補強のない薄い場所（ベニヤ板や石膏ボードなど）

● この器具は天井面取付専用です。

■ 雨（水）がかかるところには取り付けない



水ぬれ禁止

この器具は、非防水です。
雨（水）が当たらないようにしてください。
火災・感電のおそれがあります。

■ 接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実にを行う



アース線
接続

接地が不完全な場合、
感電のおそれがあります。

注意

■ 温度の高くなるものの近くに取り付けない



禁止

温度の高くなるものの上に
器具を取り付けしないでください。
火災の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

■ 配線についてのご注意

- 住宅内に壁スイッチを設けてください。（スイッチは別途ご用意ください）
壁スイッチを設けないと消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

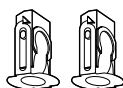
■ 取り付けについてのご注意

- 灯具は必ずコードハンガーから吊り下げてください。
コードハンガーを使用しないと、落下によるけがのおそれがあります。
- 灯具取り付け高さにご注意ください。
灯具が頭などに当たるとけがのおそれがあります。

付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

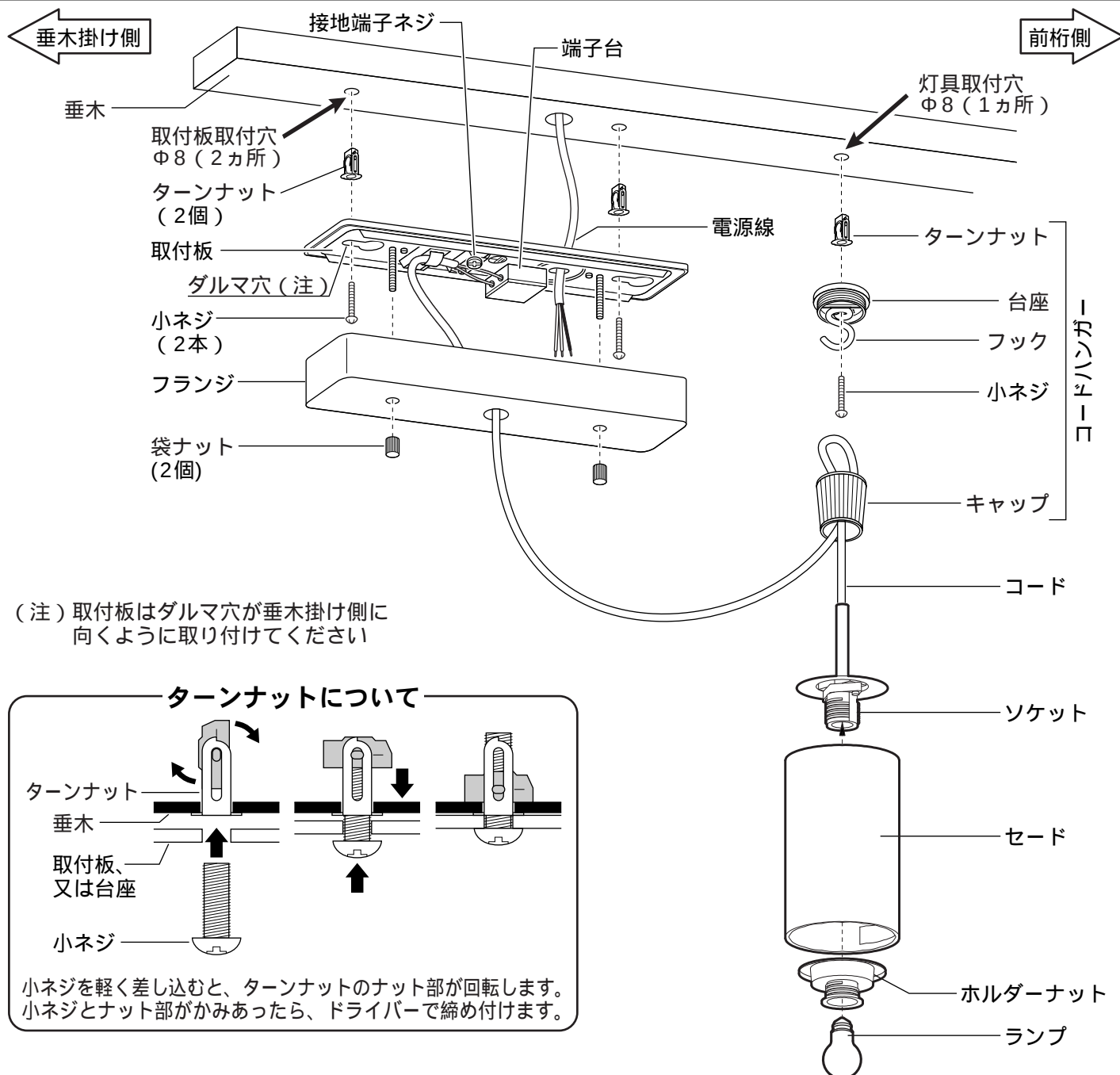
□小ネジM4×25 (2本) □M4用ターンナット (2個)



コードハンガー
□キャップ (1個) □台座 (1個) □フック (1個) □小ネジM4×25 (1本) □M4用ターンナット (1個)



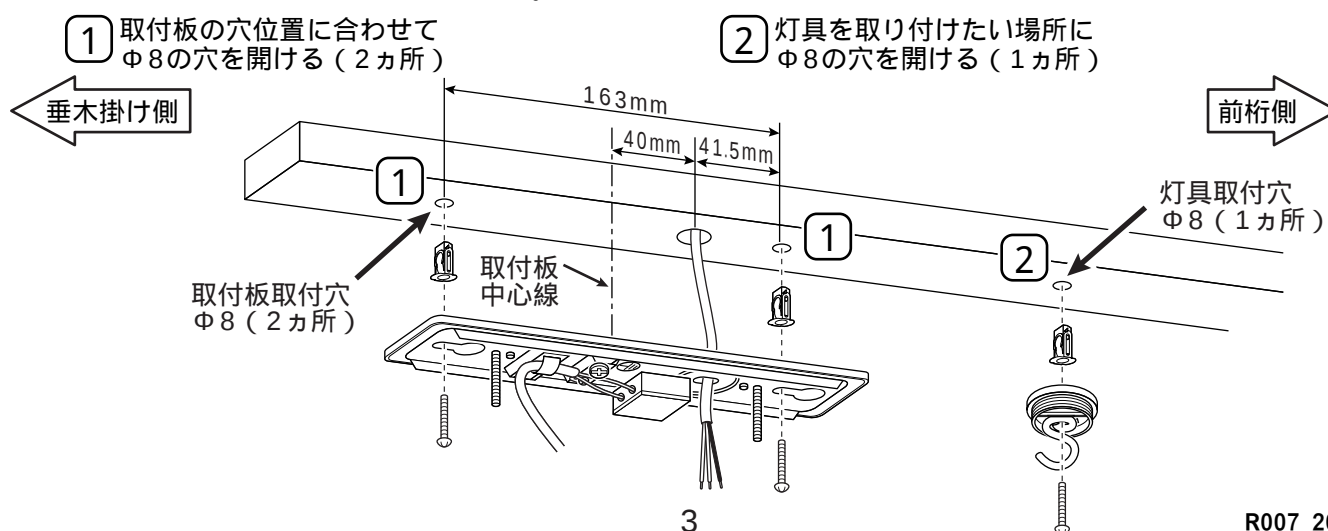
各部のなまえ



MDライトの取り付けの前に ⚠ 注意

器具取り付けの際は、安全のため電源を切ってください。通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■ 垂木に取付用の穴を開けてください。

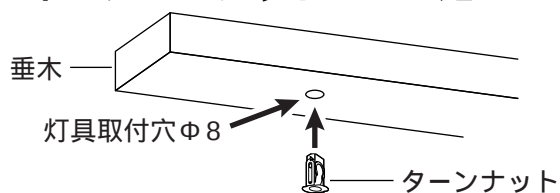


MDライトを取り付ける

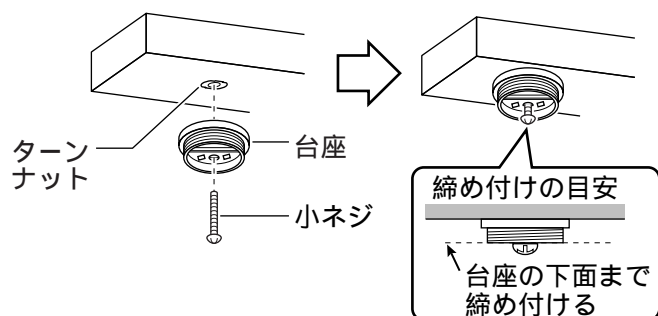
⚠️ 注意 器具取り付けの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■ 灯具を吊り下げる

1 垂木にターンナットを差し込む



2 小ネジを台座に通して途中まで締め付ける



3 フックをはさんで小ネジを最後まで締め付ける

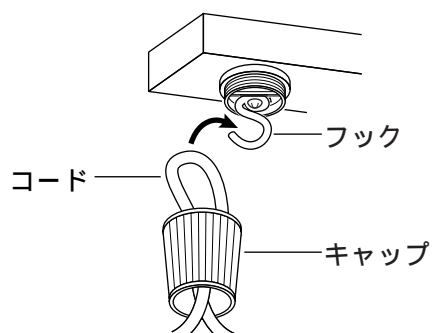


⚠️ 注意

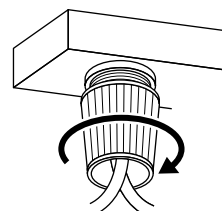
! 傾斜した垂木に取り付ける場合、フックの開口部が上を向くように取り付ける
必ず守る 器具落下によるけがの原因となることがあります。



4 キャップにコードを通してフックにコードを引っ掛ける

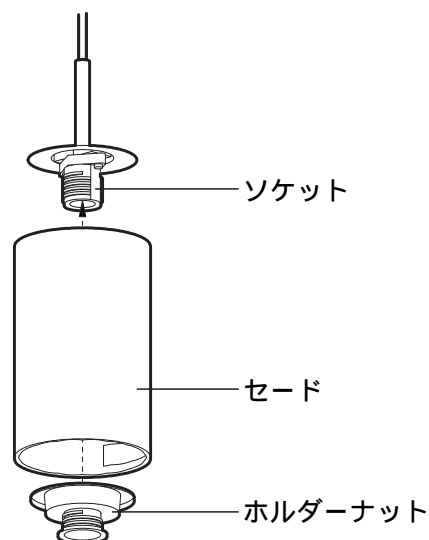


5 キャップをねじ込む

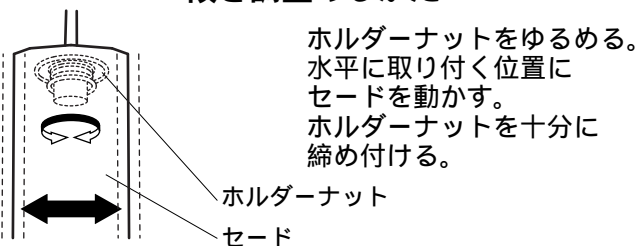


6 セードを取り付ける

ソケットに合わせホルダーナットを締め付ける。

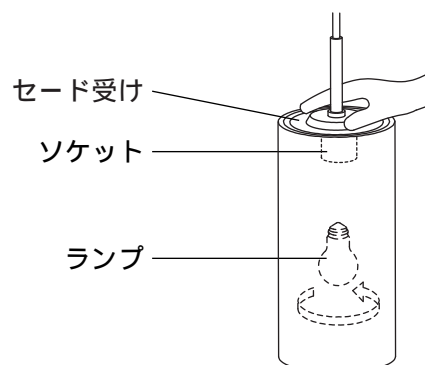


傾き調整のしかた



7 セード受けを手で持って、ソケットにランプを取り付ける

確認 ランプ取り付け後、ホルダーナットがゆるんでいないことを確認する。

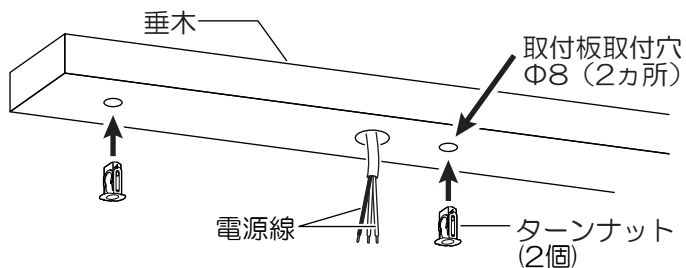


MDライトを取り付ける

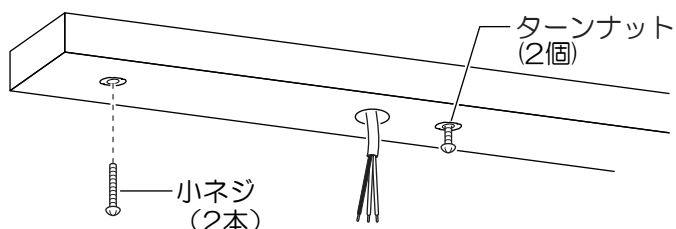
⚠ 注意 器具取り付けの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■ フランジ部を取り付ける (垂木に灯具を吊り下げた後に行ってください)

1 垂木にターンナット (2個) を差し込む

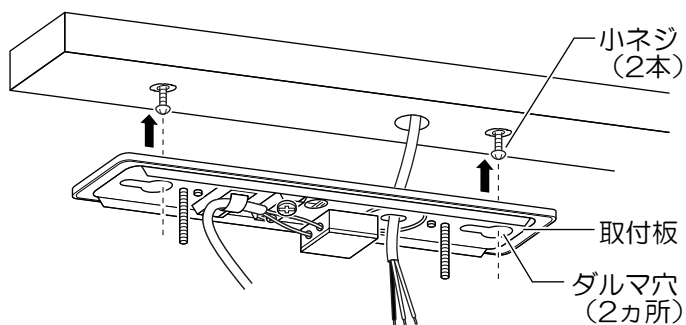


2 小ネジ (2本) を途中まで締め付ける

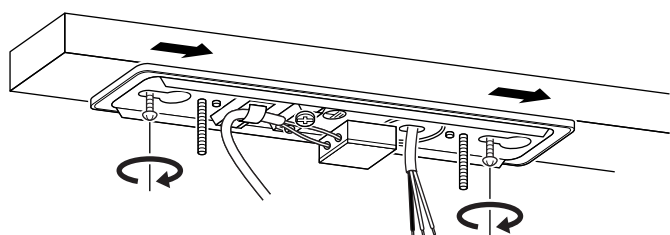


3 取付板を取り付ける

① 取付板のダルマ穴 (2カ所) に小ネジを通す。

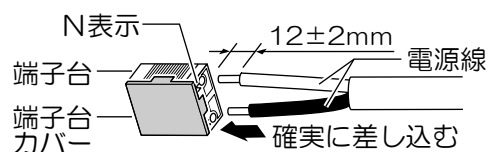
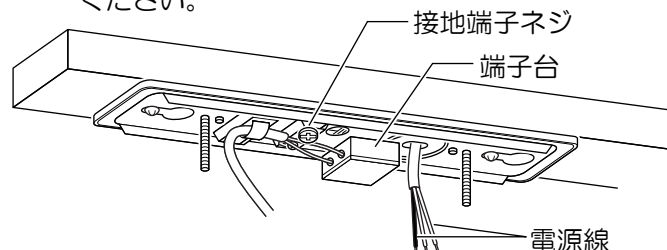


② 取付板を横にずらし、小ネジ (2本) を確実に締め付ける。



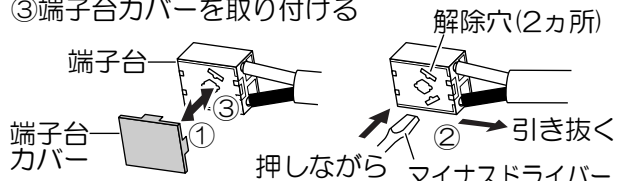
4 端子台に電源線を接続する

- ・ 適合電線 VVF $\phi 1.6$ 単線
- ・ 接地端子ネジからD種 (第3種) 接地工事を行ってください。
- ・ 端子台カバーは取り外さないでください。電源線を外すために取り外した場合は付け直してください。



電源線の外しかた

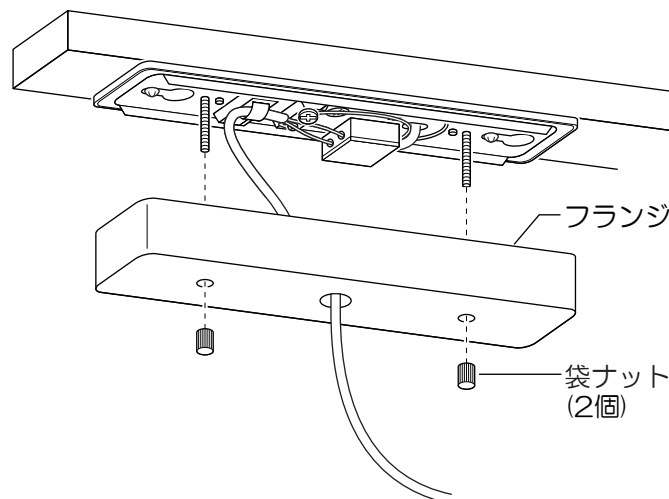
- ① 端子台カバーを外す
- ② マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く
- ③ 端子台カバーを取り付ける



警告

必ず端子台カバーを取り付ける
必ず守る 感電のおそれがあります。

5 袋ナット (2個) でフランジを取り付ける



ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

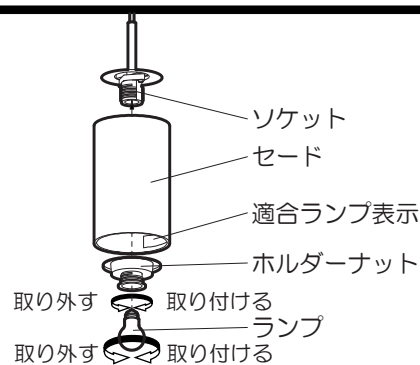
- ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
パナソニック製ランプをお求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。

セードの取り外し方

- 1 ランプを取り外す
- 2 セードを支えながらホルダーナットを取り外す

セードの取り付け方

- ・セードの取り外し方の逆の手順で行ってください。



警告

間違った種類・ワット数のランプを使用しない
火災、感電のおそれがあります。

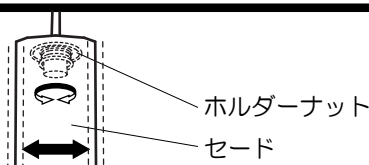
注意

取り付けは確実に行う
落下によるけがの原因となることがあります。

器具の傾き調整について

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ①ホルダーナットをゆるめる
- ②器具が水平に取り付く位置にセードを動かす
- ③ホルダーナットを十分に締め付ける



器具の高さを調整する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

1 コードを取り外す

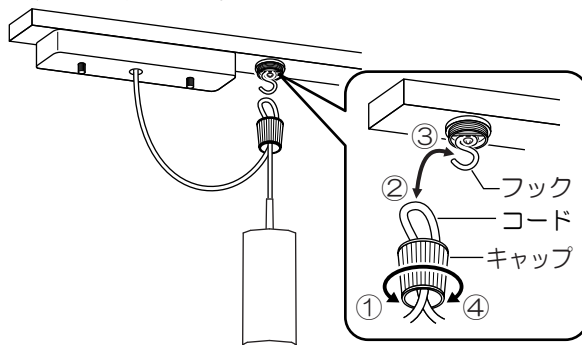
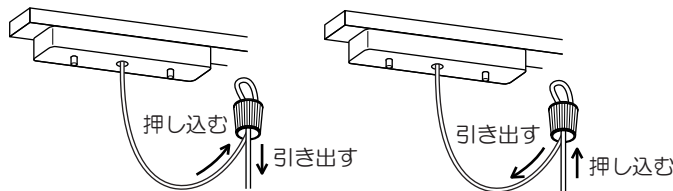
- ①キャップを緩める。
- ②フックからコードを取り外す。

3 コードを取り付ける

- ③フックにコードを引っ掛ける。
- ④キャップをねじ込む。

2 コードの長さを調整する

<コードを長くする場合> <コードを短くする場合>



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	付属ランプ	付属ランプの定格寿命
AC100V	60形ミニクリプトン電球（ホワイト・100V用・E17）	2000時間

- 使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。使用電圧が5%上がると寿命が半分になります。

●〈照明器具〉安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

 このような 症状は ありませんか	安全点検項目		点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目		点検結果(該当には○)					処置手順
			/	/	/	/	/				/	/	/	/	/	
	1.スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。							○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為 お取り替えをおすすめします。	1.購入後、10年以上経過している。							○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2.プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。								2.ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。							
	3.プラグやコードなどが異常に熱い。								3.カバーなどに変色・変形がある。							
	4.こげくさい臭いがする。								4.塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。							
	5.点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。								5.器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。							
	6.コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。								上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。							

取説コード

R007